

本時の学習活動	評価方法	本時の学習活動における 評価規準	評価基準		
			A	B	C
<ul style="list-style-type: none"> 参考作品を鑑賞し、作品制作の見通しを持つ。 表現したい主題をつくりだす。 友人の作品などを鑑賞し、多様な表現方法に気付かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 成果物（作品） 様相観察 	季節感を出すために、色・形・動きを組み合わせることで季節のイメージをViscuitで構想することができる。	季節の持つイメージを造形的な視点で捉え、色・形・動きの3つの要素をすべて組み合わせることで構想することができる。	季節の持つイメージを考え、色・形・動きの3つの要素のうち2つを組み合わせることで構想することができる。	季節の持つイメージを、色・形・動きの3つの要素のうち1つで考えることができる。
<ul style="list-style-type: none"> 交流活動などによって発想を広げ、主題を追求し、制作に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 様相観察（交流活動） 成果物（作品） 	Viscuit作品の交流において、わかりやすさを考え制作することができる。	Viscuit作品の交流において、自分や他者の作品のよさに気付き、作品のよさや思いを感じ取り、相手に伝えることができる。自分の作品に対するアドバイスから修正すべき点を意識して制作できる。	Viscuit作品の交流において、自分の作品のよさを他者に伝えることができる。自分の修正すべき点を意識して制作できる。	Viscuit作品の交流で作品を提示することはできるが、意図を伝えることができない。
<ul style="list-style-type: none"> Viscuitによる、動くデザインの制作を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 成果物（作品） 様相観察 	季節のイメージを効果的に伝えるために、色・形・動きなどを組み合わせることで構想を練ることができる。	季節の持つイメージを造形的な視点で捉え、色・形・動きの3つの要素をすべて組み合わせることで構想することができる。	季節の持つイメージを考え、色・形・動きの3つの要素のうち2つを組み合わせることで構想することができる。	季節の持つイメージを、色・形・動きの3つの要素のうち1つで考えることができる。